



♪輪をつくり 手をつなぎ 共に歌って学ぼうよ♪

ひしのみ

山形市立明治小学校
学校だより
令和7年12月19日発行
第9号
文責：中村 昌彦

2学期を終えて-充実の16日間-

【4・5年生 防災学習】

12月11日（木）2・3校時、国土交通省・山形河川国道事務所・計画課の大類様、他5名の方が来校し、4・5年生対象に「防災学習」を行いました。

偶然にも12月8日（月）深夜に青森県東方沖で発生したマグニチュード7.5の地震が起きたばかり。始めにクイズ形式で、自分が防災について知っていること、知らないことを確認しました。水害について学んだ後、水の重さを体験。実に水の中を歩く体験をし、子ども達は水の重さを実感しました。後半は明治地区の地図を使って、自分の家の場所にシールを貼り、水につかる深さ、水につかる時間がどのくらいなのか、担当の方に教えていただきながら、実際に被害にあった場合の状況を知り、水害への備えについて考えました。



水害を学ぶ
洪水は、こうして起こる

洪水の被害は、早急に被害を軽減するために、あらかじめ、あらかじめの備えが大切です。

やや強い雨
1時間 10～20mm程度
そろそろご注意ください。

強い雨
1時間 20～30mm程度
テレビラジオ等で
雨の様子をチェック。

激しい雨
1時間 30～50mm程度
さあ、避難の準備を！

非常に激しい雨
1時間 50～80mm程度
洪水の
可能性があります。

猛烈な雨
1時間 80mm以上の雨
甚しい大雨水の
可能性があります。

①堤防や土手の決壊でおこる洪水(外水氾濫)
大雨によって、堤防や土手が決壊すると、洪水が発生します。

②浸水
大雨によって、河川や湖沼の水が溢れ、周囲の低地が浸水します。

③その他の
大雨によって、土砂が崩れ、道路や建物に被害が発生します。

出典元：山形市ホームページ・山形県ハザードマップ 39

【4～6年生「いのちの安全教育」 片山枝美(えみ)先生のお話】

12月11日(木)4校時、本校PTA子育てサポート委員長の布施恵美様のご紹介により、4～6年生を対象とした「いのちの安全教育」の講話を行いました。講師の片山枝美先生は、元山形県警察官として勤務された後、犯罪にあった方々の相談を担当されてきたとのこと。大きく次の5点についてお話をいただきました。



【いのちの安全教育】お話のポイント

- 1 自分だけの大切なところ
- 2 境界線ってなんだろう？
- 3 SNSにも危険がある？
- 4 イヤって言う気持ちを大切にしてい
- 5 こまったときは、大人に話してい

1 「自分のからだは大切な自分だけのもの」…プライベートパーツ(ゾーン)(水着で隠れる所と口)は、4つのルール①見せない②触らせない③見ない④触らないこと。

2 心と体の境界線(透明バリア)は人それぞれ違うこと。気持ちや考え方の境界線。

3 SNSを使えるのは13歳以上。個人情報をお教えしない。勝手に写真を送ったり公開しない。

4 小さな「イヤ」。心がモヤっとした時、自分の気持ちを大切にすること。大事なサイン。「イヤだな」を伝える言葉—「あなたがイヤ」ではなく、「今その行動がイヤ」と伝える。言えなければ、その場から逃げて離れてもいい。

5 困ったことがあったら、必ず聞いてくれる大人(保護者、先生、地域の〇〇さん)がいるので、抱え込まないこと。

これから、SNS・AIが主流となり、スマートフォンやゲームのオンライン使用が避けて通れないからこそ、今のうちに自分を・相手を大切にしてほしい、というメッセージでした。

【御礼】17日(水)、授業参観・学級懇談会への出席ありがとうございました。

また、PTA事業部主催エントリー事業「校舎内清掃」も18名参加いただき、主に各階トイレ清掃を行っていただきました。お陰様で大変きれいになり、清々しく使用することができます。感謝申し上げます。

1月の主な予定

- | | |
|-------------------------|---------------------------------|
| 1(木) 元日 ~7(水) 冬季休業 | 16(金) 委員会活動◎ |
| 8(木) 3学期始業式 給食あり | 20(火) 避難訓練(雪道の避難経路確認) |
| 9(金) 一斉下校(雪道の下校指導) | 22(木) 3～6年スキー教室(蔵王温泉)
1・2年弁当 |
| 12(月) 成人の日 | 23(金) 代表委員会 |
| 13(火) 身体測定、通学班長会 | 26(月) 七中新入生オリエンテーション(親子) |
| 14(水) 市教研、すこやか健康生活(~20) | 27(火) 山形交響楽団演奏会(午後)下校 16:00 予定 |
| 15(木) 1・2年 だんご木まつり | 28(水) 4・5年 NHK 見学、特別支援委員会 |